

2006年5月9日

2006年度京王グループ経営計画

京王電鉄株式会社

〔基本方針〕

京王グループでは、1987年から「鉄道事業における輸送力増強」を重点課題として、1997年12月に特定都市鉄道整備事業による京王線長編成化（10両）工事で井の頭線車両大型化工事を完成させ、混雑の緩和をはかってまいりました。

輸送力増強工事の完成以降も引続き安全性やサービスの向上を推進するとともに、連結決算を重視し、事業ごとに利益が出せる体質改善や財務体質の強化をはかるなど、グループ全体の経営基盤の整備を行い、収益力の向上と連結利益の増大に努めてまいりました。

2003年度から2005年度までの連結中期経営計画では、グループ全体の成長のための「将来に向けた布石づくり」の期間と位置づけ、「鉄道事業に続く生活関連事業の育成」としてキッチンコートや京王プレッソインなど新しい事業を育ててまいりました。また、京王品川ビルの建設や京王吉祥寺駅ビルの取得などにより賃貸資産の拡充を進めてきたほか、駅高架下や駅前で複合商業施設の開発を行い、お客様の利便性向上とグループの事業収益機会の拡大を進めてまいりました。さらにバス事業の分社化や人事処遇制度の改定などをはじめとした一層の構造改革に取り組んでまいりました。

その結果、最終年度のグループ経営目標値は連結営業収益を除き、ほぼ達成することができました。

(単位：億円)

	2002年度実績	2005年度	
		実績	目標
連結営業収益	4,199	4,382	4,500
連結当期純利益	147	198	200
連結ROA	6.6%	7.4%	7.0%
連結ROE	9.2%	10.6%	10.0%

2006年度経営計画では、将来の経営環境を見据えた「基盤づくり」を進め、地域の発展と幸せな暮らしの実現に貢献し、京王グループの理念である「信頼のトップブランド」を目指す取り組みを推進してまいります。

特に鉄道競争力の強化と沿線価値向上を最優先課題と位置づけております。

鉄道事業においては安全対策やサービス向上等に重点的に取り組み、さらなる信頼性、利便性、快適性の向上をはかってまいります。

また京王のブランド力を活かし、沿線地域と共生していく施策とネットワークづくりを進め、沿線人口と鉄道輸送人員の増加につなげるとともに、グループにおける将来の事業の芽を見出してまいります。

〔経営環境と今後の取り組み〕

1. 経営環境

(1) 少子高齢化の進行

国内総人口が減少に転じる中、当社沿線においては、住宅開発の進展などにより人口の漸増傾向が見込まれるものの、生産年齢人口は減少し、少子高齢化の様相が強まると考えられます。このため、これまで増加を続けてきた鉄道輸送人員は、近い将来、減少に転じていくことが予想されます。

(2) 消費の多様化

少子高齢化や世帯構成の変化により、雇用形態やライフスタイル、行動パターンも変化する中、お客様のニーズや消費性向も多様化していくと見込まれます。

(3) 鉄道沿線が選ばれる時代

少子高齢化の進行や国内サービス産業の需要縮小などにより、地域間競争が厳しくなり、鉄道沿線がお客様から選ばれる時代に入ることが予想されます。

2. 今後の取り組み

鉄道競争力の強化と沿線価値の向上（住んでもらえる、選んでもらえる沿線づくり）は、長期にわたる着実な取り組みが必要となります。今後の鉄道事業への投資（安全強化、調布駅付近連続立体交差事業、京王線笹塚以西の鉄道立体化への取り組みなど）が大規模なものとなることや、2007年度には特定都市鉄道整備準備金の取り崩しが終了することなども踏まえながら、将来にわたり持続的な成長ができるグループづくりを目指してまいります。

(1) 鉄道事業における、さらなる信頼性の向上

当社グループの基幹事業である鉄道事業は、公共交通を担う社会のインフラとして、安定した経営の確保に努めるとともに、安全対策、バリアフリー化、サービス向上のための設備投資を積極的に行い、「信頼のトップブランド」を目指します。信頼の根幹をなす安全管理体制をさらに強化するとともに、自動列車制御装置（ATC）の導入による信号システムの改良に着手するほか、地下駅火災対策や構造物の耐震性向上策を引続き進めてまいります。調布駅付近連続立体交差事業については、引き続き東京都や調布市と協力しながら事業を推進してまいります。さらに京王線笹塚以西の鉄道立体化によるボトルネック踏切の解消に向け、関係機関との協議を積極的に実施いたします。また、バリアフリーや利便性の向上などに配慮した駅施設の改良や車両の新造・改造を行うほ

か、関東地区の交通事業者との相互利用が可能となる共通ＩＣカード乗車券「ＰＡＳＭＯ（パスモ）」を導入いたします。

（２） 沿線拠点開発の推進

当社グループの最大拠点である新宿地区をはじめ、吉祥寺などの沿線拠点駅周辺地区において、周辺地域の動向を見ながら、将来構想を検討してまいります。また、聖蹟桜ヶ丘地区全体の再整備計画の策定や、多摩ニュータウンにおける新しい事業展開の可能性を検討してまいります。

（３） グループ事業競争力の強化

グループ事業については、食品スーパー業や駅周辺で展開する生活関連事業の強化、拡大をはかってまいります。既存事業の延長線上にあり、お客様のニーズが見込まれる事業分野については、事業化に向けた取り組みを行ってまいります。また、市場調査・分析等に基づいて、沿線地域における当社グループの業容拡大をはかってまいります。

（４） 沿線価値の向上

鉄道とバスの連携をさらに推進するほか、バリアフリー化に伴う駅舎の橋上化にあわせて、自由通路を設置するなど、利便性の高い街づくりに寄与してまいります。また、当社沿線が将来にわたって活力を維持できるよう、沿線のお客様のニーズに応える、きめ細やかな生活サービスの提供を進めてまいります。沿線自治体や大学等との連携の強化にも取り組んでまいります。

（５） 経営体制の整備

以上の施策を実行するため、経営体制の整備や組織の見直し、人材の育成を行ってまいります。また、「京王グループ理念」に基づき、つながりあうすべての人からの信頼を確保し、企業価値の向上をはかるため、内部統制システムの確立や社外役員による経営の監督機能の充実などコーポレート・ガバナンスの強化に努めてまいります。

（６） 地域社会への貢献

当社グループでは、高尾山や多摩川における「京王クリーンキャンペーン」や「高尾の森再生」ボランティア活動の支援を行っているほか、これらの社会貢献活動、環境保全活動に関する情報を報告する社会環境報告書を発行しております。今後も引続き地域社会の発展や文化の振興に積極的に取り組むほか、当社グループ全体で環境経営を推進するなど、様々な形で企業の社会的責任を果たしてまいります。

[2006年度重点施策]

1. 鉄道競争力の強化

(1) さらなる信頼性の向上

- ① 脱線、衝突防止策として、自動列車制御装置（ATC）の導入や車両の改造に着手するほか、地下駅火災対策、高架橋やずい道の耐震補強などを実施いたします。
- ② 掛員一人ひとりの安全確保に対する能力、技術や接遇の向上をはかる教育プログラムを再構築するとともに、鉄道教習所などの教育施設の充実を行ってまいります。

(2) 利用しやすい施設整備

- ① 高幡不動駅改良工事を完成（2007年春予定）させ、橋上駅舎化によりバリアフリー化、自由通路の設置、乗換え利便性向上をはかります。
- ② エレベーター、エスカレーターの新増設や車内電光表示板、ドアチャイムの設置など、どこでも、誰でも、自由に使いやすくというユニバーサルデザインの考えに基づいた鉄道施設の整備を推進いたします。

(3) サービス向上

交通ICカード「PASMO（パスモ）」を2007年3月から供用開始いたします。

2. 沿線拠点開発の推進

- ① 沿線拠点においては、新宿、吉祥寺などの将来開発構想や聖蹟桜ヶ丘地区の再整備計画の検討を進めてまいります。
- ② 建設中の定期借地権分譲マンション「トラスティア北野」について年度内完売を目指すほか、新しい事業の検討・具体化を進めてまいります。

3. グループ事業競争力の強化

- ① 京王リトナード稲城・八幡山、フレンテ明大前、京王高幡ショッピングセンター第2期工事など新規商業物件の開発を進め、グループの事業機会を創出してまいります。
- ② 京王プレッソインについて、営業休止3店舗の早期営業再開に向けた建替え工事の着手、および新規出店の物件確保や建物メンテナンス体制の構築に取り組んでまいります。

※ 京王プレッソインは前連結中期経営計画（2003～2005年度）において、10店舗2,000室の体制を目指してまいりました。2005年度に2,000室（7店舗）を達成いたしました。第三者による構造計算偽装問題により3店舗（茅場町、

五反田、池袋)の営業を休止し、現在、建物の解体工事を行っております。今後のプレッソイン事業につきましては、営業を継続している4店舗(東銀座、神田、新宿、大手町)の営業状況や宿泊特化型ホテルのマーケットの状況から京王プレッソインへの需要は底堅いと判断しております。営業休止3店舗につきましては、2006年度中に建替え工事に着手し、2008年中の開業を予定しております。今後も宿泊需要の高い東京都心部を中心にドミナント出店することにより、引続きチェーン拡大を目指してまいります。

- ③ 流通事業において新規事業の検討、外部人材の獲得を行っていくとともに、新規出店による事業拡大を推進いたします。
- ④ 京王百貨店(新宿店)で、新規のお客様の獲得と既存のお客様の深耕を目指し、コンセプトである「新・大人の生活へ」の具現化に向けた改装を実施いたします。

4. 沿線価値の向上

沿線価値向上の施策として、地域と連携しあい、沿線の人口構成が偏ることなく、持続的に活性化していくサイクルをつくり上げる取り組みを行ってまいります。その実験的な試みとしてモデル地区を定め、子育て世代、シニア層を対象とした施策や、ITを活用した沿線住民と京王グループの新たなコミュニケーション・沿線ポータルサイトの構築などを行ってまいります。

5. 経営体制の整備

(1) 人材の確保

継続雇用制度の制定、事業所内託児施設の開設、独身寮の拡充など、高齢者や女性社員、若年労働者が働きやすい労働環境を整備することで、多様な人材の確保に努めてまいります。

(2) グループIT戦略の推進

グループでの業務の標準化・効率化を目指し、ERP(全社統合パッケージシステム)を導入いたします。先行して人事関連業務におけるERPの導入を行ってまいります。

(3) コーポレート・ガバナンス体制の強化

- ① 当社グループでは、2005年度に「京王グループ内部統制システムに関する基本方針」「京王グループ内部統制規範」の制定やコンプライアンスプログラムの実施、リスク管理体制の構築など、コーポレート・ガバナンス体制の整備に取り組んでまいりました。今後も、新しい会社法が要請する内部統制システムや金融商品取引法で予定される「財務報告に係る内部統制の有効性評価」に積極的に対応していくことで、コーポレート・ガバナンスのさらなる強化をはかってまいります。
- ② 内部監査の充実、強化をはかってまいります。

- ③ 迅速な意思決定をはかるために導入いたしました「重要財産委員会」を、「特別取締役制度」に移行いたします。
- ④ 取締役会の諮問機関として設立した「指名・報酬委員会」の活動を推進し、経営の透明性の向上をはかってまいります。
- ⑤ 「ディスクロージャー委員会」の運営等による適時適切な情報開示を行ってまいります。

6. 環境経営への取り組み

- ① グループ全体での環境マネジメントシステム（EMS）構築を目指した取り組みを実施いたします。
- ② 高尾の森わくわくビレッジにおける環境保全に関連する社会教育プログラムの開発を支援いたします。
- ③ V V V Fインバーター制御装置を搭載した新造車両を導入するほか、既存車両のV V Fインバーター化を実施し、鉄道車両の省エネルギー化を目指してまいります。

〔2006年度計画 連結収支値〕

(単位：億円)

	2005年度実績	2006年度計画
連結営業収益	4,382	4,234 ^{※1}
連結当期純利益	198	198
連結E B I T D A ^{※2}	674	681

※1 2006年度計画において、旅行業（レジャー・サービス業）の一部について、売上計上方法を、取扱収入計上から手数料収入計上に変更いたします。この変更により、143億円の減収を見込んでおります。

※2 新規投資を行いながら利益を確保していくため、連結E B I T D Aを新たな経営指標として採用いたします。

以上

2006年度 設備投資計画（京王電鉄）

		(億円)			
項 目		2006年度計画	2005年度実績	増減	増減率
鉄道事業	安全性向上	165	116	49	42%
	バリアフリー化、サービス向上	92	66	26	39%
	環境対策等	11	9	2	22%
	計	268	191	77	40%
開発事業・その他		216	124	92	74%
合 計		484	315	169	54%

<主な施策>

鉄道事業

1. 安全性向上

- ①信号システムの抜本的改良
 - ・自動列車制御装置（ATC）の導入
- ②立体交差化の推進
 - ・調布駅付近連続立体交差事業の推進
 - ・京王線笹塚以西のボトルネック踏切解消のための鉄道立体化に向けた取り組み
- ③駅施設、高架橋などの保安度向上
 - ・地下駅火災対策
 - ・鉄道構造物耐震補強

2. バリアフリー化、サービス向上

- ①高幡不動駅改良工事の完成、桜上水駅、西永福駅における改良工事の推進
- ②バリアフリー関連整備（エレベーター設置、トイレ改修など）
- ③車両新造（9000系 30両）、改造（7000系 24両）
- ④ICカード乗車券「PASMO（パスモ）」の導入（2007年3月供用開始）

3. 環境対策等

バリアフリー化にあわせて省エネルギー型VVVFインバーター車両の新造および改造

開発事業・その他

1. 賃貸資産の建設など

- ①京王リトナード稲城、フレンテ明大前の建設
- ②八幡山駅、高井戸駅高架下店舗のリニューアル
- ③京王高幡ショッピングセンターの第2期工事の実施
- ④良質な住宅の供給
 - ・定期借地権分譲マンション「トラスティア北野」の建設、分譲
 - ・賃貸デザイナーズマンション「Hi-ROOMS」の展開

2. ホテル・ショッピングセンターなどの改良

- ①京王プレッソイン建替え
 - ・現在、営業休止中の3店舗（茅場町、五反田、池袋）について、建替え工事に着手（2008年中に開業予定）
- ②京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター改装（B館レストラン街など）



新造車両（9000系）



PASMO



高幡不動駅、京王高幡ショッピングセンター



京王リトナード稲城



フレンテ明大前



トラスティア北野